

**製品名: AXL マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM80727**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ICC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	97.4kDa

**抗原情報**

遺伝子名	AXL
別名	UFO; JTK11
遺伝子 ID	558.0
SwissProt ID	P30530
免疫原	HEK293 細胞株で発現した hlgGfc タグを融合したヒト AXL の精製された組み換え細胞外断片。<b>

**背景**

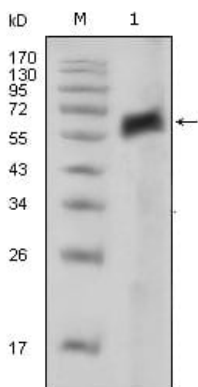
AXL: AXL 受容体チロシンキナーゼ (UFO、JTK11 と呼ばれる)。Entrez Protein NP\_001690。受容体チロシンキナーゼサブファ

ミリーに属します。他の受容体チロシンキナーゼと類似していますが、このタンパク質は IgL リピートと FNIII リピートを並置する細胞外領域の独特な構造を有しています。ビタミン K 依存性タンパク質増殖停止特異的遺伝子 6 などの成長因子と結合することにより、細胞外マトリックスから細胞質へシグナルを伝達します。細胞増殖の刺激に関与し、同種親和性結合による細胞凝集を媒介します。異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが同定されています。

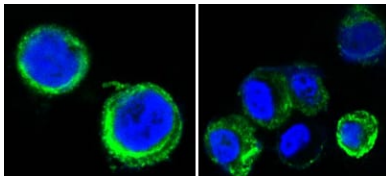
## 研究分野

-

## 画像データ



ヒト AXL の細胞外ドメイン (aa19-444) に対する AXL マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



AXL マウス mAb (緑) を用いた AXL-hlgGfc を導入したメタノール固定 HEK293 細胞の共焦点免疫蛍光染色。細胞質および膜への局在を示す。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。